

工業部会長報告

1. 会議名 第22回ものづくり技術連携交流会
2. 目的 製造業の現場を牽引する技術者や研究者が、**自社の強みや特徴を共有し交流を深め、技術連携の可能性を探る**ため開催した。
3. 日時 2023年9月12日（火） 17：00～19：00
4. 場所 ホール80
5. 出席者 16名（部会員13名、他部会員3名）
6. 情報提供 タルイシ機工(株) 代表取締役社長 鳥井 光彦 様
7. 意見交換・懇親会



- ・ 昭和42年設立。工作機械、切削工具等の製造・販売を主業とする機械器具卸売業。
- ・ 「お客様の発展に貢献することを使命とし、社員の幸福を追求する」を経営理念とし、お客様の「ものづくり」を支えている。
- ・ 「営業部」と「製造部」の2部門があり、独立採算制をとっている。
- ・ 営業部では北東北を中心に約400社に対して、工作機械、切削工具、測定機器、工場用備品等を販売。
- ・ 製造部では、受注生産による精密部品加工を行う。多品種少量生産、小ロット生産でリピートを重視している。



- ・ **製造業を取り巻く環境が変化**しているため、**製造業の衰退に危機感**を感じている。

・ **大量生産**



・ **多品種少量生産**



・ **変種変量生産**



・ **高機能・新素材部品の加工**

⇒ **製品サイクルの短命化**

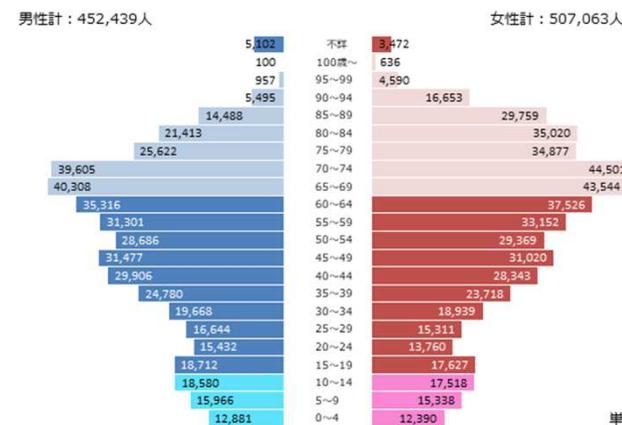
・ **生産年齢人口の減少**



・ **人手不足**

⇒ **設備稼働時間の低下**

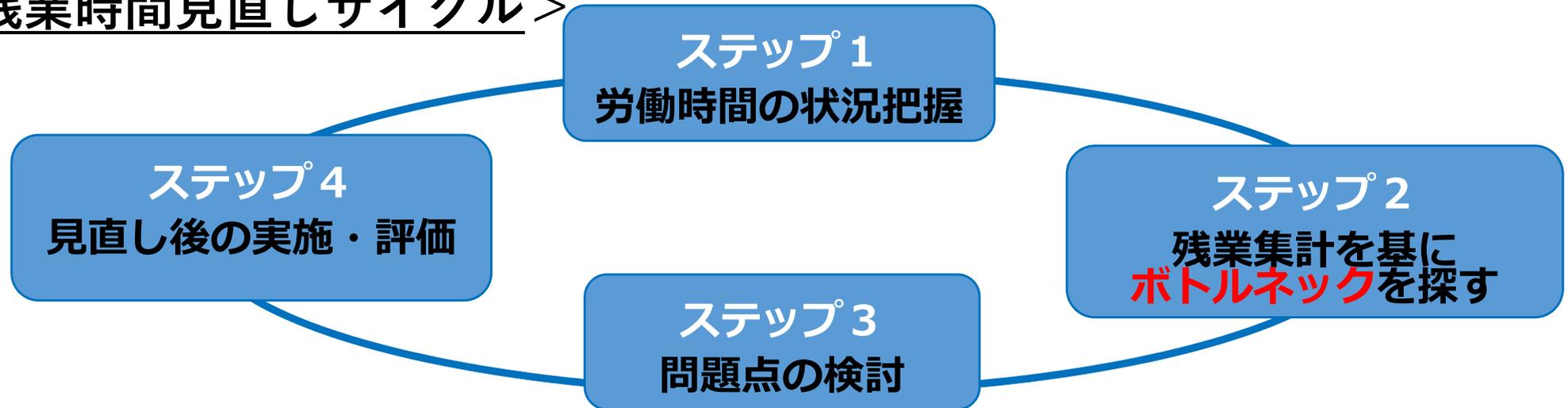
2020年 秋田県の人口構成)



単位 : 人
© jp.gdfreak.com

- ・ 年間の残業時間が多かったため、2015年頃から改善に取り組んだ。

< 残業時間見直しサイクル >



- ・ **残業時間が多い人の仕事内容**の洗い出しを行い、**仕事の負荷の平均化**や**ボトルネック**となる部署の**負荷軽減**のため、**複合加工機導入**などで**工程を削減するための解決策**を検討した。
- ・ **社員にも改善の意識を持たせる**ため、**工程改善**について**月1回**、**部署ごと**に発表している。
- ・ **改善のサイクルを繰り返すことにより****残業時間の減少**、**工作機械の稼働率上昇**、**売上・利益の増加**につながった。